

飛騨市新型コロナウイルス感染症対策

(第8弾)

飛騨市では、新型コロナウイルス感染拡大により市民の生活や経済活動に様々な影響が生じていることから、市民や事業者の皆さんを応援するため、第8弾目となる対策を取りまとめました。

1. 市内の状況

- 全国的な感染状況は7月末をピークに減少し、8月以降は膠着状態にあったが、9月以降は、新規感染者数が一定数となり落ち着きを見せている。
- 症状の識別が難しいインフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念されている。
- 市内の経済状況は最悪期を脱し、回復基調にあるものの、消費者マインドは完全には戻っていない。

<観光業、宿泊業、旅行業等>

- GoToキャンペーン等により、土日を中心に観光客が戻りつつあり、概ね1～2割減まで戻してきている事業者もある。
- GoToキャンペーンが終わる2月以降の予約が厳しい状況となっている。

<飲食>

- 食堂や居酒屋については、昼の営業は週末を中心に戻りつつあるが、平日は伸びない状況。
- スナックや宴会・仕出しは厳しい状況が続いている。

<バス・タクシー>

- バスについては、少しずつ戻っているが、タクシーは夜を中心に厳しい状況が続いている。

<製造業>

- 鋳業については、回復基調にありほぼ通常の体制に戻りつつある。
- 自動車部品については、7月以降戻ってきた企業がある一方で、世界的需要の落ち込みなどの影響により目途が立たない企業があるなど、まちまちの状況となっている。
- 木工などその他製造業についても、回復基調にある企業と厳しい状況が続く企業と濃淡がある。

<建材・設備>

- 住宅新築着工が芳しくなく、関連業種では来年度以降の受注見通しが立たない状況である。

<農林漁業>

- 農作物や水産業には直接的な影響はなく、枝肉価格も回復傾向にあるが、引き続き、需要減による酒米やそばへの影響が懸念される状況である。

<生活相談>

- 相談件数は減少傾向が続き、月数件程度となるなど落ち着きが見られる。

<雇用情勢>

- 飛騨管内の有効求人倍率は8月には1.09と、4月5月の1.0を底に下げ止まりがあるが、新規求職者数は減少傾向にある。

2. 課題

- 「独自の徹底した感染防止対策」を図りつつ、「経済を平常時に戻す取り組み」を進めることを市の方針として、様々な対策（別紙①）を実施中であるが、こうした対策を実施しても、「消費者マインド」が変わらないと市内経済の回復が見込めない状況にあり、難しい局面にある。
- 市民・事業者へのさらなる感染防止対策に関する正しい知識の周知徹底、店舗等における感染防止対策の強化などにより、粘り強く「マインドの変化」を待つことが必要である。
- 飲食・宿泊、バス・タクシー、地域活動等については戻りが鈍いため、さらなる支援策が必要であり、スキー等アウトドア需要の高まりと合わせた施策が必要である。
- 設備、電気などの業種では、来年度以降の受注の目途が立たない状況であり、既に回復基調にある業種への設備投資等を支援することにより経済循環を図る必要がある。
- インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念されているため、同時流行を想定した医療体制の強化が必要である。
- 市民活動を滞らせないために、必要な感染防止対策を実施することが必要である。

3. 今回の対策のポイント

- インフルと新型コロナの同時流行に備える**医療機関の支援**
- 年末に向けた**強力な市内需要喚起**
- **総額約 1 億円**の予算専決処分

4. 支援・対策内容

I 新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化

- ① **【新規】発熱者等診療及び感染症検査体制整備支援制度の創設**
(予算：6,000千円)

症状による識別が難しいインフルエンザと新型コロナウイルスの**同時流行に備え、診療や検査の体制を整備する市内医療機関に対し、最大100万円を支援**することで市内の診療・検査体制の環境整備を推進します。

② **【拡充】**地区有集会施設等の感染防止対策支援制度の期間延長

(予算：既決予算で対応)

各地区有集会施設等における新型コロナウイルス感染防止対策を実施するために係る経費を最大10万円支援する「地区有集会施設等の感染防止対策支援制度（対策第7弾：9,000千円）」の期限を、令和2年10月30日から**令和3年3月31日まで延長**し、地域活動への不安解消を図ります。

③ **【拡充】**安心安全コーディネーターによる感染防止対策制度の期間延長

(予算：既決予算で対応)

市の感染防止対策講習を受けた事業者や個人を安心安全コーディネーターとして認定し、市内店舗等へ正しい感染防止の知識普及と対策の促進を図る制度（対策第7弾：1,500千円）の期限を、令和2年10月30日から**令和3年1月31日まで延長**し、対象を飲食・宿泊事業に限定することで、感染リスクの高い業種の感染防止対策の促進を図ります。

II 市内需要喚起による事業者への支援

④ **【新規】**プレミアム40%付き“食タク”チケットの発行

(予算：43,000千円)

新型コロナの影響により、特に売上減が激しい飲食店の需要拡大と、飲食と結びつきが深いタクシーも利用可能とする**プレミアム率40%のチケットシリーズ第3弾「食事&タクシーチケット」**を発行し、年末年始の市内需要を強力に後押しします。

⑤ **【新規】**近隣地域限定!! 宿泊応援キャンペーン第3弾の実施

(予算：20,000千円)

閑散期の市内宿泊需要拡大を目的として、リピーターとしてお越しいただける**市民もしくは岐阜県、愛知県、三重県、富山県、石川県**に居住の方を代表とする団体に限定した**一人1泊につき2,000円、飛騨市民は3,000円**を支援する宿泊応援キャンペーンを実施します。また、冬期間における市内スキー場を利用した修学旅行を誘客するため、新たに教育旅行も対象とします。

⑥ **【新規】**飛騨市Go to Skiキャンペーンの実施

(予算：20,000千円)

Withコロナ時代におけるアウトドアコンテンツ需要の高まりから、開かれた空間で楽しめるスキーに焦点を当て、**市外からの宿泊を伴うスキー客に対するリフト券を半額支援**しスキー場及び周辺宿泊施設の更なる利用促進を図るとともに、**市内小中学生のリフト券を無料化**し、改めてスキーに親しむ機運を醸成します。

Ⅲ 不屈の精神で立ち上がる事業者への支援

⑦ **【新規】**中小製造業設備投資促進事業補助制度の創設

(予算：5,000千円)

新型コロナウイルス感染症が世界経済に大きな影響を与える中、投資余力がある**製造業者の設備等の整備について最大50万円を支援**する補助制度を創設することで、市内経済の活性化を図ります。

⑧ **【拡充】**新型コロナウイルス対応販売促進事業補助制度の追加実施

(予算：10,000千円)

小規模事業者等が行う販促グッズ制作や、テイクアウト等にかかる**販売促進費用を最大10万円支援**する“新型コロナウイルス対応販売促進事業補助制度”を、本年度3回目として期間限定で実施し、年末年始の商戦期に向けた誘客促進を図る事業者を応援します。

⑨ **【拡充】**オンライン展示会等への出展支援

(予算：既決予算)

企業等が展示会等へ出展する際の費用の一部を支援する「飛騨市展示会出展補助金」の対象を拡充し、コロナ禍におけるオンライン展示会等も対象とすることで、積極的な販路拡大に注力する事業者を支援します。

⑩ **【拡充】**オンライン就職ガイダンス等への参加支援

(予算：既決予算)

企業等が就職ガイダンス等に参加する際の費用の一部を支援する「飛騨市企業人材確保支援事業補助金」の対象を拡充し、コロナ禍におけるオンライン面談等も対象とすることで、積極的な人材確保に注力する事業者を支援します。

Ⅳ 急激な市民生活の変化に対する支援

⑪ **【新規】**文化施設等でのwithコロナ対応利活用支援制度の創設

(予算：700千円)

市民が合唱やダンス等で文化施設等を利用される場合、飛沫等の飛散による感染を防ぐため、収容定員の半分以下の人数でご利用いただいていることから、普段利用している部屋では全員での活動ができない状況です。このことから、**収容定員の大きい部屋に変更した場合の施設使用料の差額を支援**し、市民活動の促進を図ります。

※ 本資料に記載した施策は、市内の影響や国や県の今後の動向により、開始時期の変更や期間の延長等を検討します

<担当課> 企画部 総合政策課 (担当) 土田 TEL: 0577-73-6558 (直通)